

科目名	建築施工	英語科目名	Building Construction
開講年度・学期	平成 24 年度・通年	対象学科・専攻・学年	建築学科5年
授業形態	講義	必修 or 選択	選択
単位数	2単位	単位種類	履修単位 30h
担当教員	川上勝弥	居室（もしくは所属）	建築学科棟1階
電話		E-mail	
授業の達成目標	授業達成目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育目標 (JABEE)	JABEE 基準要件
1. 工程表から工事に要する日数を概算することができる。	④	A-3	d (2-c)
2. コンクリートの呼び強度、供試体強度等の関係が説明できる。	④	A-2	d (2-a)
3. 鉄骨の接合工法の特徴について説明できる。	④	A-2	d (2-a)
4. 仕上げ工事における、施工上の留意点について説明できる。	④	A-2	d (2-a)
5. 建設副産物について説明できる。	④	A-2	d (2-a)
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標1～5: 中間試験および期末試験の成績並びに提出レポートの内容を設定水準で評価し、60%以上の成績で評価する。			
評価方法			
評価は、次の4項目により行う。			
1. 中間試験(40%)			
2. 期末試験(40%)			
3. 単元テスト(10%)			
4. 提出レポート(10%)			
なお、試験における参考書、コピー、携帯電話、電卓、ノート、メモ等の持ち込みは不可。			
授業内容			
1. 建築施工の特異性についてー建築基準法、仕様書 (1週)			
2. 施工計画ー施工計画書、設計図書、事前調査 (1週)			
3. 工程管理ー工程表、管理図 (1週)			
4. 仮設工事 (1)ー仮設、足場、(1週)			
5. 仮設工事 (2)ー建設機械 (1週)			
6. 土工事 (1)ー根切り、山留め、排水 (1週)			
7. 土工事 (2)ーくい工事 (1週)			
8. 前期中間試験 (1週)			
9. [前期中間試験の答案返却・解説]、鉄筋コンクリート工事 (1)ー鉄筋工事 (1週)			
10. 鉄筋コンクリート工事 (2)ー型枠工事 (1週)			
11. 鉄筋コンクリート工事 (3)ーコンクリート工事 (1週)			
12. 鉄筋コンクリート工事 (4)ー検査 (1週)			
13. 鉄骨工事 (1)ー建て方 (1週)			
14. 鉄骨工事 (2)ー接合 (1週)			
15. メーソンリー工事ー組積、充填、目地 (1週)			
(定期試験)			
16. ALC工事ー屋根・床工法、壁工法 (1週)			
17. 防水工事ーアスファルト防水、シーリング防水 (1週)			
18. 石工事ー湿式工法、乾式工法 (1週)			
19. タイル工事ータイル張り工法 (1週)			
20. 木工事ー木材の乾燥、使用部位 (1週)			
21. 左官工事 (1)ー日本壁 (1週)			
22. 左官工事 (2)ープラスター塗り (1週)			
23. 後期中間試験 (1週)			
24. [後期中間試験の答案返却・解説]、カーテンウォール工事ー取付方法、ジョイント (1週)			
25. ガラス工事ー固定方法 (1週)			
26. 塗装工事 (1)ー塗料の種類と特徴、吹き付け (1週)			
27. 塗装工事 (2)ー塗料の種類と特徴、吹き付け (1週)			
28. 解体工事ー解体方法、廃棄物処理、建設副産物 (1週)			
29. クレーム予防ークレーム、かし (1週)			
30. 安全と建設公害ー労働安全衛生法 (1週)			
(定期試験)			
キーワード	建築施工、JASS、躯体工事、仕上げ工事、建設副産物、かし		
教科書	大岸佐吉・中山五郎編「現代 建築生産」オーム社		
参考書	日本建築学会「建築工事標準仕様書(JASS)」		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	建築材料、建築実験、鉄筋コンクリート構造、鋼構造		
現学年の関連科目	建築法規、建築設備、木構造		
次年度以降の関連科目			
連絡事項			
1. 建築における“ものづくり”に関する講義を中心とするので、専門用語に慣れること。			
2. 試験は 90 分とする。			
3. 学習レベルとして、1級建築士の施工を想定している。			
シラバス作成年月日	平成 24 年 3 月 31 日		